

CKプロジェクト

2011年度 Modality Xn「革新的医用イメージング技術の創出」プログラム概要

募集概要

1. 募集対象の分野と研究内容

生体の形態や機能をイメージングする技術として、すでに超音波（US）や X 線 CT、MRI、PET/SPECT、光イメージングなどが開発され臨床で用いられています。本研究テーマではこれらの技術を超える将来の医療を見据えた「革新的な生体画像化技術」の創出を目的としています。

- ① 特に、**新しい測定原理や情報処理**に基づいて、体内の臓器や組織、細胞、および細胞内器官の形態や機能を画像化する研究テーマを募集します。
- ② 募集する研究テーマは、新しい測定法や情報処理法のアイデアを原理検証する**萌芽的研究**から、今までの研究実績に基づき模擬生体（ファントム）あるいはモデル動物などを用いた画像化システムの実証研究と幅広く設定しています。
- ③ 新しい計測原理や情報処理の研究開発に加えて、現用の医用画像診断装置の機能を飛躍的に高度化させる分子プローブなどの材料研究や新しい光源、X 線源、センサなどの**デバイス研究**なども募集対象としています。
- ④ 将来、がんや脳疾患などの具体的な疾病の診断に適用できる可能性がある技術であればアピールしてください。

2. 申請条件

京都大学の理学、医学、工学、薬学、農学、情報学の教員（教授、准教授、講師、助教：特定教員を含む）。ただし特定教員の場合は、発生する知財の取り扱い、専任義務などの制限に抵触しないことが条件となります。

3. 採択総額 3 千万円/年

4. 研究期間 最大 3 年

5. 研究資金

- 1) 画像化の原理検証となる萌芽的研究（個人研究のみ） 年間 300 万円以内
- 2) 上記以外（個人研究、グループ研究） 年間 1000 万円以内

ただし、研究期間（1-3 年）と研究資金は選考委員会で協議し決定します。

6. 研究資金の支給

研究資金の支給は 2011 年 4 月より開始し、支給方法は京都大学とキャノン株式会社(CK プロジェクト)との共同研究契約(*)に基づいて支払われます。

7. 応募期間

2010年10月15日から2011年1月31日までとします。

8. 応募方法

申請に必要な書類をダウンロードし記入いただき当事務局へお送りください。FAX、e-mailでの申請は受け付けておりません。

・ Modality Xn「革新的医用イメージング技術の創出」申請書

9. 選考方法

CKプロジェクト所属の教員による選考委員会にて、書類選考（一次選考）および面接（二次選考）で選考を行います。

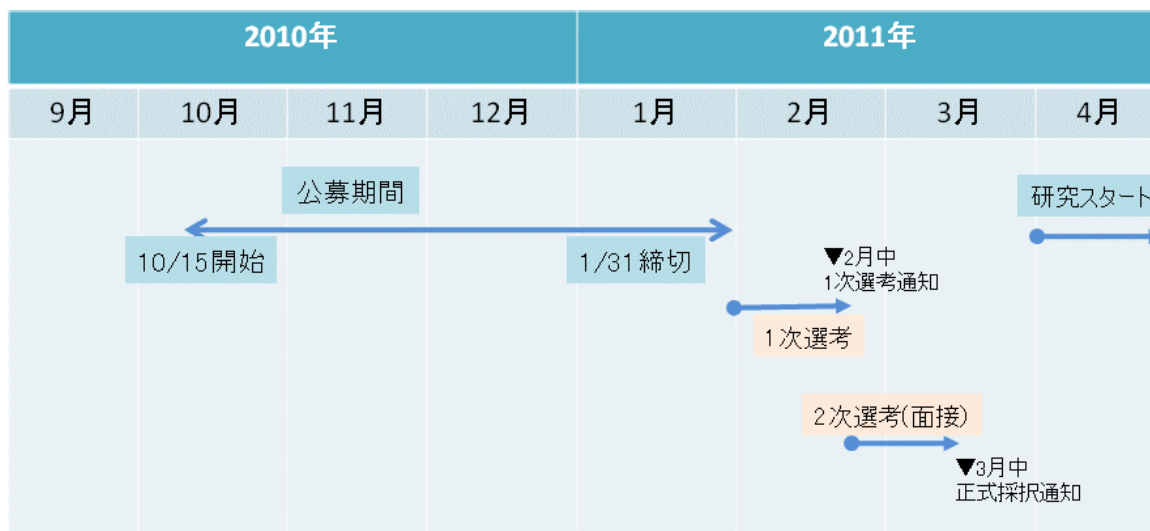
10. 採否通知

一次選考結果は2011年2月中に通知し、二次選考後、2011年3月中に最終結果を通知します。採否の理由についてのご照会には回答いたしかねます。

11. 採択決定後の義務

- 1) 京都大学とキヤノン株式会社（CKプロジェクト）が平成22年4月16日付締結（平成22年7月26日付変更契約締結）した共同研究契約(*)（研究題目「高次生体イメージング先端テクノハブ」）について共同研究契約書の規定を遵守すること。
- 2) 研究成果報告書の提出（年1回）および進捗報告（年1回）が義務付けられます。

12. 公募日程



13. 応募書類の提出および問い合わせ先

〈応募書類の提出〉

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学工学研究科学術協力課（CK 協働プロジェクト事務支援室）

TEL 075-753-4896・4897

〈内容に関するお問い合わせ(*)〉

〒146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2

キャノン株式会社 総合R&D 医用イメージング推進プロジェクト

TEL 03-5732-2794・2519 斎藤、宮崎

14. 参考資料

医用イメージング技術の技術動向をお知りになりたい方は、下記の URL から NEDO の技術戦略マップを参照できます。

<http://www.nedo.go.jp/roadmap/index.html>

<http://www.nedo.go.jp/roadmap/2009/bio2.pdf>